



金沢港



富山高岡ハイパス



下新川海岸

つくること、まもること、伝えること

平成29年度 北陸地方整備局

# 事業研究発表会

【同時開催】 広報コンクール (事例発表7/25)

2017 7/24(月)・25(火)

会場 新潟美咲合同庁舎1号館

【参加費無料】 【事前申込不要】

国土交通省北陸地方整備局は、河川、道路、港湾、空港、営繕、公園といった国のインフラ整備や、地震・洪水などへの危機管理、災害支援（TEC-FORCE）の仕事の他、建設業の監督、地方自治体への地域づくり・まちづくりなどの助言を行っています。

北陸地方整備局では、こうした現場で培った、技術や調査・研究等の成果を発表する場として「事業研究発表会」を毎年開催しています。

北陸地方整備局の仕事がよく分かる機会ですので、興味のある方はご参加下さい。

### ■日程

第1日目 7月24日(月)

12:30~13:30 受付

13:05~13:10 開会式

13:30~17:15 発表

第2日目 7月25日(火)

8:10~ 8:30 受付

8:35~12:02 発表

13:05~14:30 特別講演

14:40~15:20 閉会(表彰)式

事業研究発表会

検索

課題論文や過去の論文などはホームページに掲載しています。その他プログラムなどはQRコード及びキーワードで、ホームページへアクセスし、最新情報をご覧ください。



北陸地方整備局ホームページ  
事業研究発表会にリンク



土木学会CPDプログラム

24日 認定番号 JSCE17-0666(3.7単位)

25日 認定番号 JSCE17-0667(4.8単位)

JCM CPDS 認定プログラム

24日 登録番号 427740(2ユニット)

25日 登録番号 427745(2ユニット)



道路橋点検の様子



白岩砂防堰堤



福島潟鳥獣保護区管理観察棟



大河津分水路

# 特別講演



## 『これからの時代に生きる力』

小正 裕佳子

Komasa Yukako

### 略 歴

獨協医科大学医学部 特任講師。  
日本テレビNEWS ZERO キャスター。  
新潟県の魅力を県外に発信する『にいがた観光特使』  
を務める。

大阪府大阪市生まれ。  
2009年 日本放送協会（NHK）入局。新潟放送局  
に赴任し「新潟ニュース610」などを担当。  
2012年7月より福島県で大学研究員として東日本  
大震災・福島第一原発事故被災地域の現地調査（健康  
調査・環境調査等）、地域支援活動に従事。  
2016年4月より日本テレビ系「NEWS ZERO」  
キャスターを務める。

### 概 要

「1年前、あなたはどんなことをしていましたか？  
10年前は…？気がつけば日々、新しい技術、文化  
、考え方が出現し、時代はどんどん変わってゆきま  
す。私たちはどう生きていけばいいのでしょうか。  
既存の方法や枠組みに頼るだけではない、今を生き  
る人々の姿を通して、これからの時代に必要なこと  
を一緒に考えたいと思います。」

日時：平成29年7月25日(火) 13:05～14:30

会場：北陸地方整備局4階共用会議室

### Memo

# プログラム(部門)概要

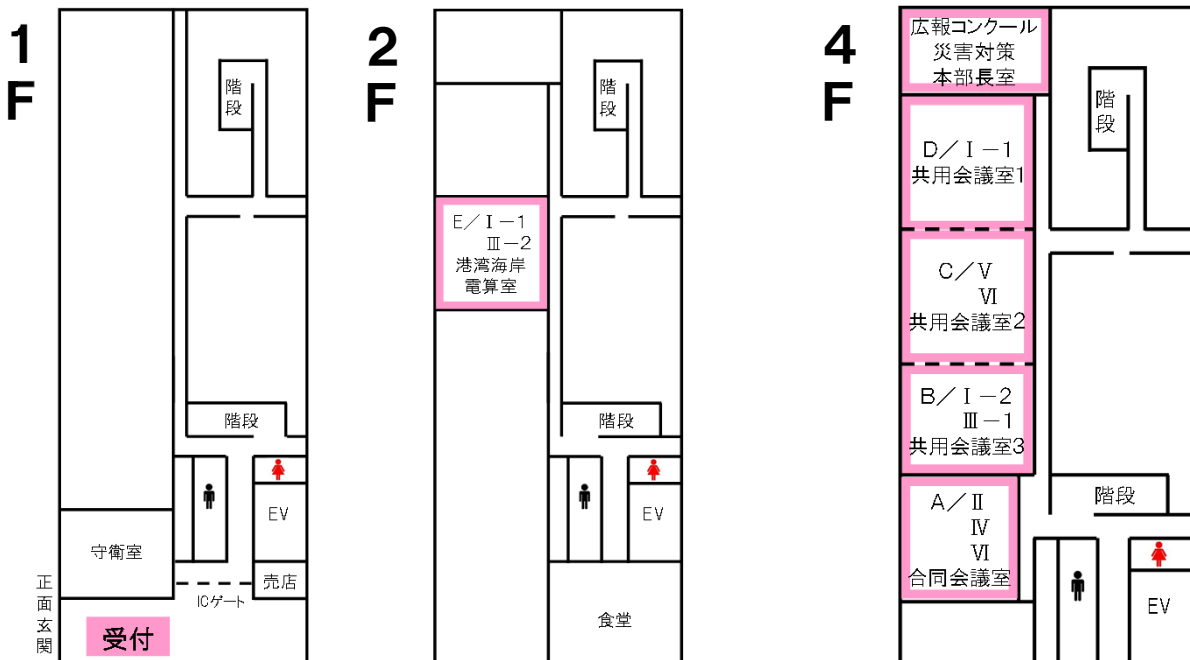
部門		内容	論文数	
I	イノベーション			
	I-1	新技術・施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新技術の活用、普及に関すること</li> <li>・河川や道路等社会資本の維持管理に関する事で、新技術の活用や新たな見識のともなうもの</li> <li>・i-Constructionの取り組みに関すること</li> </ul>	27
	I-2	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事のコスト縮減、品質確保及び向上に関すること</li> </ul>	8
II	アカウンタビリティ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民に対する情報提供、NPOや地域との連携等コミュニケーションの推進に関する技術</li> <li>・P I（パブリック・インボルブメント）やモニタリング調査、パブリックコメント制度等に関する技術</li> <li>・情報公開の推進に関する技術</li> <li>・マスコミ対応等に関する技術</li> <li>・効果的、効率的な広報の実施事例</li> </ul>	4
III	安全・安心			
	III-1	災害対応・防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時（地震・水害等）の対応、防災、災害復旧、危機管理（テロ対策含む）に関すること</li> </ul>	13
	III-2	維持管理・全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川や道路等の社会資本の維持管理・更新に関すること</li> <li>・安全（交通安全等広い意味も含む）に関すること</li> </ul>	18
IV	くらし・活力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化・再生による活力社会の取り組み</li> <li>・社会資本整備に関する効果等に関する調査・分析及び評価</li> <li>・多様なライフスタイル形成に関する取り組み</li> <li>・担い手に関する取り組み</li> </ul>	9
V	環境		<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境、リサイクル（発生抑制、再利用の促進、適正処理の推進）に関する取り組み</li> <li>・地球温暖化に関する取り組み（事業の効率化による循環型社会におけるCO2削減等）</li> <li>・環境、景観に配慮した取り組み（水環境と生態系の保全、自然共存型社会の構築等）</li> </ul>	15
VI	雪		<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪を活かした地域づくり（利雪による地域活性化の取り組み等）</li> <li>・雪に強い地域づくり（冬期交通対策、克雪を考慮したまちづくり等）</li> </ul>	6
VII	行政・法令実務		<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務推進、業務効率化等の新たな取り組み</li> <li>・日常業務、事務手続き等での課題</li> <li>・法的諸問題の調査研究と摘要</li> <li>・多様な入札、契約の試行に関すること</li> </ul>	9
			109	

広報コンクール		応募数
<p>「住民に届く広報」や「個人と組織の対応力強化」を目指す活動の一つとして、優劣を競うものではなく、互いに優れた広報活動を知り、その評価を通して広報活動に対する職員の意識や技術を向上し、さらに次代へ技術を発展継承するための情報共有の場とすることを旨として「広報コンクール」を開催し、あわせて優れた広報について表彰します。</p>		35

# プログラム概要

※詳細な時間については、発表別プログラム（グループ別）をご覧ください。

時 間	合同 会議室	共用 会議室 3	共用 会議室 2	共用 会議室 1	港湾海岸 電算室	災対対策 本部長室	
	4 F				2 F	4 F	
7月24日（月）							
12:30 ~ 13:00	受 付（正面入口）						
13:05 ~ 13:10	—	開会式			—	—	
13:30 ~ 17:15	Aグループ VII IV 行政・らし 行政・法令 実務	Bグループ III I （全） （災害） （安全） （対応） （安心） （防災）	Cグループ V 環 境	Dグループ I I （新） （技） （術） （施） （工）	Eグループ III I （新） （技） （術） （施） （工）	—	広 報 コ ン ク ー ル パ ネ ル 展 示
7月25日（火）							
8:10 ~ 8:30	受 付（正面入口）						
8:35 ~ 12:02	Aグループ VII II 行政・カウ ンタビリ ティ	Bグループ III I （災） （害） （対） （応） （安） （心） （防） （災）	Cグループ VI V 雪 環 境	Dグループ I I （新） （技） （術） （施） （工）	Eグループ III I （維） （持） （管） （理） （全） （般）	—	広 報 コ ン ク ー ル パ ネ ル 展 示
12:02 ~ 13:00	休 憩						
13:05 ~ 14:30	—	特別講演			—	—	
14:40 ~ 15:20	—	閉会（表彰）式			—	—	



Aグループ / II アカウンタビリティ IV 暮らし・活力 VII 行政・法令実務

7月24日(月)

13:30~17:15

会場: 合同会議室

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< IV 暮らし・活力 >				
1	13:30 ~ 13:42	地方都市における新たな市街地開発に関する考察 一富山県区区分見直しを事例として一	建政部 計画・建設産業課	小熊 健太郎
	13:42 ~ 13:48	質疑応答、入れ替え		
2	13:48 ~ 14:00	北陸地方におけるまちなか居住に向けた取り組みについて	建政部 都市・住宅整備課	長谷川 知里
	14:00 ~ 14:06	質疑応答、入れ替え		
3	14:06 ~ 14:18	道路施策におけるビッグデータの活用に関する考察	道路部 道路計画課	依田 直大
	14:18 ~ 14:24	質疑応答、入れ替え		
4	14:24 ~ 14:36	道路の防災機能の評価手法について	道路部 道路計画課	荒木 亮祐
	14:36 ~ 14:42	質疑応答、入れ替え		
	14:42 ~ 14:47	《 休 憩 》		
5	14:47 ~ 14:59	冬季の小型航空機乗降における利便性・快適性向上検討について	港湾空港部 港湾計画課	八木 一樹
	14:59 ~ 15:05	質疑応答、入れ替え		
6	15:05 ~ 15:17	朝日温海道路のストック効果最大化に関する取組について	新潟国道事務所 計画課	本島 慎也
	15:17 ~ 15:23	質疑応答、入れ替え		
7	15:23 ~ 15:35	観光客の急激な増加に対応した道路管理者の取組(浅野川大橋)	金沢河川国道事務所 道路管理第二課	土屋 優斗
	15:35 ~ 15:41	質疑応答、入れ替え		
8	15:41 ~ 15:53	三条市におけるインフラツーリズムについて	三条市 営業戦略室	中村 春菜
	15:53 ~ 15:59	質疑応答、入れ替え		
	15:59 ~ 16:04	《 休 憩 》		
9	16:04 ~ 16:16	十日町市まちなかステージづくりの取組について	十日町市 建設部都市計画課	小野塚 裕一
	16:16 ~ 16:22	質疑応答、入れ替え		
< VII 行政・法令実務 >				
10	16:22 ~ 16:34	会計業務の効率化に向けた改善計画について	総務部 会計課	片岡 希美
	16:34 ~ 16:40	質疑応答、入れ替え		
11	16:40 ~ 16:52	働き方改革の一環として実施した効率的な契約業務への取組について	総務部 契約課	根岸 優
	16:52 ~ 16:58	質疑応答、入れ替え		
12	16:58 ~ 17:10	高齢厚生年金の在職支給停止について	総務部 厚生課	櫻井 望恵
	17:10 ~ 17:15	質疑応答		

Aグループ / II アカウンタビリティ IV 暮らし・活力 VII 行政・法令実務

7月25日(火)

8:35~11:45

会場：合同会議室

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< VII 行政・法令実務 >				
13	8:35 ~ 8:47	長期にわたる土地使用における地上権設定について	用地部 用地補償課	大竹 将士
	8:47 ~ 8:53	質疑応答、入れ替え		
14	8:53 ~ 9:05	建物の分割移転工法について	用地部 用地対策課	森 直太郎
	9:05 ~ 9:11	質疑応答、入れ替え		
15	9:11 ~ 9:23	神社施設の移転事例	新潟国道事務所 用地第一課	板倉 靖
	9:23 ~ 9:29	質疑応答、入れ替え		
	9:29 ~ 9:34	《 休 憩 》		
16	9:34 ~ 9:46	アパートを分割移転することによる自動車保管場所補償の考察	富山河川国道事務所 用地第二課	酒井 翔雪
	9:46 ~ 9:52	質疑応答、入れ替え		
17	9:52 ~ 10:04	市指定保存建造物の移転補償と保存の調整について	金沢河川国道事務所 用地第二課	前田 悠
	10:04 ~ 10:10	質疑応答、入れ替え		
18	10:10 ~ 10:22	「認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例」制度の活用	長岡国道事務所 用地第一課	伊東 裕
	10:22 ~ 10:28	質疑応答、入れ替え		
< II アカウンタビリティ >				
19	10:28 ~ 10:40	ビックデータを活用したイベント時の交通渋滞対策について ～長岡まつり大花火大会～	長岡国道事務所 計画課	関川 諒
	10:40 ~ 10:46	質疑応答、入れ替え		
	10:46 ~ 10:51	《 休 憩 》		
20	10:51 ~ 11:03	地域住民参加による避難災害カード作成時の工夫と考察	黒部河川事務所 調査課	小出 亜希
	11:03 ~ 11:09	質疑応答、入れ替え		
21	11:09 ~ 11:21	金沢自転車ネットワーク協議会の取り組みについて	金沢河川国道事務所 調査第二課	國弘 純
	11:21 ~ 11:27	質疑応答、入れ替え		
22	11:27 ~ 11:39	まちの元気を創出する道路協力団体制度の取組について	金沢河川国道事務所 道路管理第一課	杉浦 由佳
	11:39 ~ 11:45	質疑応答		

Bグループ / I-2 イノベーション(全般)

7月24日(月)

13:30~17:15

III-1 安全・安心(災害対応・防災)

会場: 共用会議室3

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< I-2 イノベーション(全般) >				
1	13:30 ~ 13:42	ポータルラーメン橋のひび割れ抑制対策の取組みについて	新潟国道事務所 工務第一課	井崎 健
	13:42 ~ 13:48	質疑応答、入れ替え		
2	13:48 ~ 14:00	既設橋梁の維持管理に配慮した橋梁拡幅設計について ~豊田新屋立体富山跨線橋~	富山河川国道事務所 工務第二課	折谷 佳城
	14:00 ~ 14:06	質疑応答、入れ替え		
3	14:06 ~ 14:18	海岸擁壁の施工に関する品質確保の取り組み	富山河川国道事務所 能越国道維持出張所	麓 太一
	14:18 ~ 14:24	質疑応答、入れ替え		
4	14:24 ~ 14:36	さんかくでつなぐ橋 ~庄川橋梁上部架設工事報告~	利賀ダム工事事務所 工事課	上田 浩雅
	14:36 ~ 14:42	質疑応答、入れ替え		
	14:42 ~ 14:47	《 休 憩 》		
5	14:47 ~ 14:59	利賀ダム基礎地盤の設計について	利賀ダム工事事務所 調査設計課	曾山 和宏
	14:59 ~ 15:05	質疑応答、入れ替え		
6	15:05 ~ 15:17	既存ストックを有効活用した伏木富山港(新湊地区)国際物流ターミナルの整備について	伏木富山港湾事務所 新湊出張所	大島 寿治
	15:17 ~ 15:23	質疑応答、入れ替え		
7	15:23 ~ 15:35	敦賀港強震計移設に伴う常時微動観測の実施とその活用について	敦賀港湾事務所 工務課	門前 直樹
	15:35 ~ 15:41	質疑応答、入れ替え		
8	15:41 ~ 15:53	水理模型実験による護岸被覆材の安定性に関する検証	新潟港湾空港技術調査事務所 設計室	佐藤 文哉
	15:53 ~ 15:59	質疑応答、入れ替え		
	15:59 ~ 16:04	《 休 憩 》		
< III-1 安全・安心(災害対応・防災) >				
9	16:04 ~ 16:16	北陸地方整備局(砂防部局)の火山噴火対策の現状	河川部 河川計画課	廣瀬 昌宏
	16:16 ~ 16:22	質疑応答、入れ替え		
10	16:22 ~ 16:34	X R A I Nを用いた冬期降水量推定精度向上に向けた取組について	河川部 水災害予報センター	谷口 和哉
	16:34 ~ 16:40	質疑応答、入れ替え		
11	16:40 ~ 16:52	大規模災害発生時における北陸地域港湾による広域連携体制の構築について	港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室	永野 亮
	16:52 ~ 16:58	質疑応答、入れ替え		
12	16:58 ~ 17:10	大規模地すべりの可能性がある斜面の実態解明について	富山河川国道事務所 調査第二課	柳沢 友輔
	17:10 ~ 17:15	質疑応答		

Bグループ / I-2イノベーション(全般)

Ⅲ-1 安全・安心 (災害対応・防災)

7月25日(火)

8:35~11:27

会場: 共用会議室3

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< Ⅲ-1 安全・安心 (災害対応・防災) >				
13	8:35 ~ 8:47	工事現場における土石流の発生事例について	神通川水系砂防事務所 工務課	岡本 幹太
	8:47 ~ 8:53	質疑応答、入れ替え		
14	8:53 ~ 9:05	スマートフォンを活用した新たな道路情報提供方法の試行について	高田河川国道事務所 調査第二課	中堀 駿
	9:05 ~ 9:11	質疑応答、入れ替え		
15	9:11 ~ 9:23	消防ポンプとの連携による内水排除の検討	高田河川国道事務所 防災課	神代 悠介
	9:23 ~ 9:29	質疑応答、入れ替え		
	9:29 ~ 9:34	《 休 憩 》		
16	9:34 ~ 9:46	大流域における粒子フィルタ法を用いた洪水予測システムの実用化について	信濃川河川事務所 調査課	新保 聖志
	9:46 ~ 9:52	質疑応答、入れ替え		
17	9:52 ~ 10:04	明神雨量テレメータの欠測改善検討について	信濃川河川事務所 防災情報課	本手 亮太郎
	10:04 ~ 10:10	質疑応答、入れ替え		
18	10:10 ~ 10:22	河川管理施設の地震発生時対応について(平成16年度中越地震の経験を伝承)	信濃川河川事務所 施設管理課	川口 貴大
	10:22 ~ 10:28	質疑応答、入れ替え		
19	10:28 ~ 10:40	蒲原沢土石流災害から20年を踏まえた取り組みについて	松本砂防事務所 工務課	館野 拓海
	10:40 ~ 10:46	質疑応答、入れ替え		
	10:46 ~ 10:51	《 休 憩 》		
20	10:51 ~ 11:03	最近の災害対策用機械出動事例と課題	北陸技術事務所 施工調査・技術活用課	齋藤 剛
	11:03 ~ 11:09	質疑応答、入れ替え		
21	11:09 ~ 11:21	応急組立橋の冬期架設事例における一考察	北陸技術事務所 富山出張所	竹島 義宏
	11:21 ~ 11:27	質疑応答、入れ替え		

広報コンクール 事例発表

7月25日(火)

11:29~12:00

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
1	11:29 ~ 11:34	コミュニティFMで“建設業のカッコイイ女性”を情報発信	湯沢砂防事務所 調査課	梅田 ハルミ
	11:34 ~ 11:38	質疑応答、入れ替え		
2	11:38 ~ 11:43	100th Anniversary Year (平成30年)につながる広報	千曲川河川事務所 調査課	田中 由佳
	11:43 ~ 11:47	質疑応答、入れ替え		
3	11:47 ~ 11:52	「受け」の広報から「攻め」の広報へ ~観光資源としての三國川ダム~	三國川ダム管理所	小林 伸也
	11:52 ~ 11:56	質疑応答		
	11:56 ~ 12:00	全体好評		



Cグループ / V環境 VI雪

7月24日(月)

13:30~17:15

会場：共用会議室2

No	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< V環境 >				
1	13:30 ~ 13:42	冷房負荷低減のためのナイトバージ実証実験について	営繕部 整備課	濁川 貴仁
	13:42 ~ 13:48	質疑応答、入れ替え		
2	13:48 ~ 14:00	信濃川下流における環境に配慮した河道掘削の取組	信濃川下流河川事務所 調査設計課	青木 崇
	14:00 ~ 14:06	質疑応答、入れ替え		
3	14:06 ~ 14:18	関川中上流部における河道掘削事例の報告	高田河川国道事務所 調査第一課	前田 有美子
	14:18 ~ 14:24	質疑応答、入れ替え		
4	14:24 ~ 14:36	鷹ノ巣道路事業における環境保全対策について	羽越河川国道事務所 工務第二課	大桃 直人
	14:36 ~ 14:42	質疑応答、入れ替え		
	14:42 ~ 14:47	《 休 憩 》		
5	14:47 ~ 14:59	早出川の自然再生の取り組み	阿賀野川河川事務所 調査課	清水 一浩
	14:59 ~ 15:05	質疑応答、入れ替え		
6	15:05 ~ 15:17	クマタカの保全と砂防事業の共存を目指したコンディショニングの取組について	湯沢砂防事務所 調査課	辻 星見
	15:17 ~ 15:23	質疑応答、入れ替え		
7	15:23 ~ 15:35	柏崎バイパス事業地で発生した有害物質検出時の対応について	長岡国道事務所 計画課	渋谷 謙
	15:35 ~ 15:41	質疑応答、入れ替え		
8	15:41 ~ 15:53	神通川の河川環境の変遷及び今後の河道改修が及ぼす影響に関する検討	富山河川国道事務所	大利 泰文
	15:53 ~ 15:59	質疑応答、入れ替え		
	15:59 ~ 16:04	《 休 憩 》		
9	16:04 ~ 16:16	真川上流の環境に配慮した砂防施設配置計画検討	立山砂防事務所 調査課	山根 恭子
	16:16 ~ 16:22	質疑応答、入れ替え		
10	16:22 ~ 16:34	阿賀川自然再生モニタリング結果の中間報告	阿賀川河川事務所 工務課	鈴木 祝之
	16:34 ~ 16:40	質疑応答、入れ替え		
11	16:40 ~ 16:52	千曲川中流域における自然再生事業の効果検証について	千曲川河川事務所 調査課	梅澤 亮友
	16:52 ~ 16:58	質疑応答、入れ替え		
12	16:58 ~ 17:10	しのぶ砂防堰堤における魚道の機能維持に関する取り組みについて	神通川水系砂防事務所 調査課	山田 大希
	17:10 ~ 17:15	質疑応答		

Cグループ / V環境 VI雪

7月25日(火)

8:35~11:45

会場：共用会議室2

No	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< V環境 >				
13	8:35 ~ 8:47	ダム下流河川の環境改善に向けた濁水対策のモニタリング結果	三国川ダム管理所 管理係	北澤 大輔
	8:47 ~ 8:53	質疑応答、入れ替え		
14	8:53 ~ 9:05	海洋投入処分する浚渫土砂の性状把握方法について	新潟港湾・空港整備事務所 海洋環境課	加藤 真朗
	9:05 ~ 9:11	質疑応答、入れ替え		
15	9:11 ~ 9:23	ソルガムきびが拓く地域自立型循環モデルの開発	北陸地域づくり協会 企画部	大堀 和明
	9:23 ~ 9:29	質疑応答、入れ替え		
	9:29 ~ 9:34	《 休 憩 》		
< VI雪 >				
16	9:34 ~ 9:46	平成28年1月の大雪を教訓とした取組～中越大渋滞を二度と繰り返さないために～	道路部 道路管理課	石山 慧
	9:46 ~ 9:52	質疑応答、入れ替え		
17	9:52 ~ 10:04	平成28年1月集中降雪の検証と対応策について	長岡国道事務所 管理第二課	吉田 幸矢
	10:04 ~ 10:10	質疑応答、入れ替え		
18	10:10 ~ 10:22	遠赤外線融雪装置による崩落雪対策の運用効率化検証	長岡国道事務所 湯沢維持	古澤 立樹
	10:22 ~ 10:28	質疑応答、入れ替え		
19	10:28 ~ 10:40	新潟国道事務所の冬期道路交通確保に向けた取り組み	新潟国道事務所 管理第一課	田邊 剛
	10:40 ~ 10:46	質疑応答、入れ替え		
	10:46 ~ 10:51	《 休 憩 》		
20	10:51 ~ 11:03	新型除雪グレーダの実用における作業安全性と性能の検証について	北陸技術事務所 雪害防災減災課	池 伸明
	11:03 ~ 11:09	質疑応答、入れ替え		
21	11:09 ~ 11:21	平成29年2月に実施した官民連携による雪崩対応訓練について	新潟県南魚沼地域振興局 地域整備部維持管理課	吉田 あみ
	11:21 ~ 11:27	質疑応答		

## Dグループ / I-1 イノベーション(新技術・施工)

7月24日(月)

13:30~17:15

会場: 供用会議室1

No.	時間	発表題名	発表者所属		発表者
< I-1 イノベーション(新技術・施工) >					
1	13:30 ~ 13:42	北陸地方整備局におけるi-Construction推進の 取り組みについて	企画部	技術管理課	白井 岳之
	13:42 ~ 13:48	質疑応答、入れ替え			
2	13:48 ~ 14:00	ICT土工の施工体制・建設機械の実態につい て	企画部	施工企画課	加藤 学
	14:00 ~ 14:06	質疑応答、入れ替え			
3	14:06 ~ 14:18	ICTを活用した盛土施工について	道路部	道路工事課	隅屋 佑次
	14:18 ~ 14:24	質疑応答、入れ替え			
4	14:24 ~ 14:36	信濃川下流における生産性向上の取組 ~河道掘削事業へのICT土工の適用~	信濃川下流河川事務所	工務課	上出 明莉
	14:36 ~ 14:42	質疑応答、入れ替え			
	14:42 ~ 14:47	《 休 憩 》			
5	14:47 ~ 14:59	歌高架橋における既設橋部分撤去工法について	高田河川国道事務所	工務第二課	白木 宏二郎
	14:59 ~ 15:05	質疑応答、入れ替え			
6	15:05 ~ 15:17	急流河川における高水流量観測の高度化手法に ついて	高田河川国道事務所	調査第一課	野村 治宏
	15:17 ~ 15:23	質疑応答、入れ替え			
7	15:23 ~ 15:35	大河津分水路の改修事業におけるCIM導入の現状 と課題について	信濃川河川事務所	計画課	高倉 優次
	15:35 ~ 15:41	質疑応答、入れ替え			
8	15:41 ~ 15:53	大河津分水路新第二床固下流減勢工形式の検討 について	信濃川河川事務所	計画課	矢澤 修一
	15:53 ~ 15:59	質疑応答、入れ替え			
	15:59 ~ 16:04	《 休 憩 》			
9	16:04 ~ 16:16	砂防現場におけるICT活用工事の課題につい て	湯沢砂防事務所	工務課	樋口 拓也
	16:16 ~ 16:22	質疑応答、入れ替え			
10	16:22 ~ 16:34	山岳地における高橋脚の設計施工について	長岡国道事務所	工務課	大河 滉典
	16:34 ~ 16:40	質疑応答、入れ替え			
11	16:40 ~ 16:52	コンクリート舗装における情報化施工の活用	長岡国道事務所	工務課	藤田 青
	16:52 ~ 16:58	質疑応答、入れ替え			
12	16:58 ~ 17:10	道路情報板マルチカラー表示の試み 【豪雪地域での視認性向上を目指し】	長岡国道事務所	防災情報課	佐野 友治
	17:10 ~ 17:15	質疑応答			

## Dグループ / I-1 イノベーション(新技術・施工)

7月25日(火)

8:35~11:45

会場：供用会議室1

No	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< I-1 イノベーション(新技術・施工) >				
13	8:35 ~ 8:47	橋梁下部工事の狭所作業における新技術の活用について	新潟国道事務所 工務第一課	小林 美憂
	8:47 ~ 8:53	質疑応答、入れ替え		
14	8:53 ~ 9:05	「巨石付き盛土砂州を用いた河岸防護工」の洪水被災と機能確保の技術検討	富山河川国道事務所 調査第一課	福嶋 祐樹
	9:05 ~ 9:11	質疑応答、入れ替え		
15	9:11 ~ 9:23	ICT(情報通信技術)を有効活用した施工事例について	黒部河川事務所 工務課	寺井 千晴
	9:23 ~ 9:29	質疑応答、入れ替え		
	9:29 ~ 9:34	《 休 憩 》		
16	9:34 ~ 9:46	手取川における中州の樹林化抑制への取り組みについて	金沢河川国道事務所 調査第一課	飯岡 詩織
	9:46 ~ 9:52	質疑応答、入れ替え		
17	9:52 ~ 10:04	ICT活用工事の築堤工事における施工事例について	金沢河川国道事務所 工務第一課	鹿本 剛生
	10:04 ~ 10:10	質疑応答、入れ替え		
18	10:10 ~ 10:22	i-Constructionにおける道路事業での三次元地形測定の取り組みについて	金沢河川国道事務所 工務第二課	高比良 秀仁
	10:22 ~ 10:28	質疑応答、入れ替え		
19	10:28 ~ 10:40	魅力ある建設現場を目指して ～輪島道路におけるICT土工の取り組み～	金沢河川国道事務所 輪島国道出張所	川口 洋平
	10:40 ~ 10:46	質疑応答、入れ替え		
	10:46 ~ 10:51	《 休 憩 》		
20	10:51 ~ 11:03	平成28年度立山砂防事務所管内におけるICT技術を活用した工事の取組みについて	立山砂防事務所 水谷出張所	野原 正嗣
	11:03 ~ 11:09	質疑応答、入れ替え		
21	11:09 ~ 11:21	河川土工におけるICT活用報告と普及に向けた今後の展望について	阿賀川河川事務所 北会津出張所	藤川 絢介
	11:21 ~ 11:27	質疑応答、入れ替え		
22	11:27 ~ 11:39	築堤設計におけるCIMの活用について	千曲川河川事務所 調査課	野口 俊輔
	11:39 ~ 11:45	質疑応答		

# Eグループ / I-1 イノベーション(新技術・施工)

## III-2 安全・安心(維持管理・全般)

7月24日(月)

13:30~17:15

会場: 港湾海岸電算室

No.	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< I-1 イノベーション(新技術・施工) >				
1	13:30 ~ 13:42	ICTを活用した築堤工事における生産性向上等の効果について	千曲川河川事務所 工務課	五十嵐 健二
	13:42 ~ 13:48	質疑応答、入れ替え		
2	13:48 ~ 14:00	輪島港防波堤工事におけるICTの試行について	金沢港湾・空港整備事務所 七尾港出張所	清水 毅
	14:00 ~ 14:06	質疑応答、入れ替え		
3	14:06 ~ 14:18	福井港海岸離岸堤(潜堤)の水理特性と海底地形変化について	新潟港湾空港技術調査事務所 調査課	佐藤 由浩
	14:18 ~ 14:24	質疑応答、入れ替え		
4	14:24 ~ 14:36	ドラグサクシオン浚渫兼油回収船「白山」の投げ込み式油回収機更新について	新潟港湾空港技術調査事務所 環境課	菅 遥洋
	14:36 ~ 14:42	質疑応答、入れ替え		
	14:42 ~ 14:47	《 休 憩 》		
5	14:47 ~ 14:59	歩道除雪車の作業ガイダンス装置の開発	北陸技術事務所 施工調査・技術活用課	長谷川 崇
	14:59 ~ 15:05	質疑応答、入れ替え		
< III-2 安全・安心(維持管理・全般) >				
6	15:05 ~ 15:17	新潟大堰右岸堤防護岸の空洞化に関する調査及び対策	信濃川下流河川事務所 関屋出張所(管理課併任)	田中 文彦
	15:17 ~ 15:23	質疑応答、入れ替え		
7	15:23 ~ 15:35	国道8号歌高架橋におけるPC橋施工時の塩害対策	高田河川国道事務所 工務第二課	岩井 雅紀
	15:35 ~ 15:41	質疑応答、入れ替え		
8	15:41 ~ 15:53	道路標識の腐食抑制対策について	高田河川国道事務所 道路管理第二課	小出 拓海
	15:53 ~ 15:59	質疑応答、入れ替え		
	15:59 ~ 16:04	《 休 憩 》		
9	16:04 ~ 16:16	ETC2.0プローブデータを活用した交差点改良の検討について	新潟国道事務所 管理第二課	古川 蒼空
	16:16 ~ 16:22	質疑応答、入れ替え		
10	16:22 ~ 16:34	ビックデータを活用した生活道路の交通事故対策について	新潟国道事務所 調査課	松本 優里
	16:34 ~ 16:40	質疑応答、入れ替え		
11	16:40 ~ 16:52	トンネル附属物老朽化の実態とその原因及び取り組みについて	富山河川国道事務所 道路管理第二課	沓掛 有佑
	16:52 ~ 16:58	質疑応答、入れ替え		
12	16:58 ~ 17:10	石川海岸小松工区における波浪・流況観測およびトレーサー調査について	金沢河川国道事務所 海岸課	星野 康弘
	17:10 ~ 17:15	質疑応答		

Eグループ / I-1 イノベーション(新技術・施工)  
III-2 安全・安心(維持管理・全般)

7月25日(火)

8:35~12:02

会場: 港湾海岸電算室

No	時間	発表題名	発表者所属	発表者
< III-2 安全・安心(維持管理・全般) >				
13	8:35 ~ 8:47	土砂移動モニタリングにおける河床高計の計測精度向上に関わる取組について	飯豊山系砂防事務所 調査課	太刀川 陽平
	8:47 ~ 8:53	質疑応答、入れ替え		
14	8:53 ~ 9:05	砂防堰堤の長寿命化対策(漏水対策)にかかる一提案について	飯豊山系砂防事務所 調査課	相本 陽介
	9:05 ~ 9:11	質疑応答、入れ替え		
15	9:11 ~ 9:23	大町ダム総合点検について	大町ダム管理所 管理係	岩間 亮友
	9:23 ~ 9:29	質疑応答、入れ替え		
	9:29 ~ 9:34	《 休 憩 》		
16	9:34 ~ 9:46	高瀬ダム貯水池への粒径別流入土砂量の推定について	千曲川河川事務所 調査課	戸倉 駿人
	9:46 ~ 9:52	質疑応答、入れ替え		
17	9:52 ~ 10:04	千曲川独自方式を取り入れた河川法第25条河道内樹木伐採について	千曲川河川事務所 管理課	柳 一広
	10:04 ~ 10:10	質疑応答、入れ替え		
18	10:10 ~ 10:22	砂防堰堤における水抜き暗渠からの土砂流出原因と対策について	松本砂防事務所 調査課	浅野 未来
	10:22 ~ 10:28	質疑応答、入れ替え		
19	10:28 ~ 10:40	新湊大橋におけるケーブル振動対策について	新潟港湾空港技術調査事務所 技術開発課	青木 さやか
	10:40 ~ 10:46	質疑応答、入れ替え		
	10:46 ~ 10:51	《 休 憩 》		
20	10:51 ~ 11:03	塩害環境下にある橋梁の調査報告	北陸技術事務所 維持管理技術課	武藤 正広
	11:03 ~ 11:09	質疑応答、入れ替え		
21	11:09 ~ 11:21	街路樹高木点検のポイント(案)〈倒木等につながる異状の察知〉について	北陸技術事務所 品質調査課	江川 康夫
	11:21 ~ 11:27	質疑応答、入れ替え		
22	11:27 ~ 11:39	河川特性に着目した効率的な土砂管理システムに関する考察	長野県飯田建設事務所 整備課	守矢 清一
	11:39 ~ 11:45	質疑応答、入れ替え		
23	11:45 ~ 11:57	安全性と効率性を考慮した集水井内部の点検手法に関する検討	雪崩・地すべり研究センター	金澤 瑛
	11:57 ~ 12:02	質疑応答		

# ご来場の皆さまへ

○受付で所属・氏名を確認してください。

事前に申込みをされていない方は、受付で記名をお願いします。

○第1日目に参加される方は、開会式に参加をお願いします。

第2日目に参加される方は、特別講演、閉会式に参加をお願いします。

○アンケートにご協力をお願いします。

第2日目に必要事項を記入し、受付のアンケート箱に投函してください。

(第1日目にもアンケート箱は用意しております)

○携帯電話等マナーモードへのご協力をお願いします。

## 【関係機関等の方】

○発表会の受付で貸し出した一時通行証（ICカード）は、発表会終了後、速やかに返却してください。発表会以外で局内に用事がある方は、貸出の際に、その旨お伝えください。

## 【聴講される方】

○発表時間中の移動は、極力控えてください。

## 【発表される方】

### ▼発表前

○発表開始前または休憩時間終了前に、発表者席（演台付近）で待機してください。

### ▼発表時

○演台には、レーザーポインターを用意しています。

○マイクは、用意していません。

○パソコンの操作は、ご自身でお願いします。

・各グループ名フォルダ（A～E）に発表用データを格納しています。

○発表時間は12分です。

・ベル／10分：1回、11分：2回、12分：3回

※12分を過ぎると打ち切りとさせていただきます。

・質疑応答／5分 入替時間／1分

### ▼発表後

○発表後は発表者席に戻り、すぐに離席しないでください。休憩毎に発表者席の入替を行います。

○必ず閉会式に出席してください。出席ができない場合は、代理の方の出席をお願いします。

## CPD／CPDS受講を申し込まれる方へ

本発表会は、公益社団法人土木学会によるCPD（継続教育）及び(社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDS（継続学習制度）プログラムの認定講習になっています。

### ■ CPD／CPDS受講受付から受講証明発行までの流れ

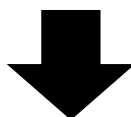
#### 1. 受講受付

- 聴講受付で受付を行う際に、CPDまたはCPDSの受講希望の区分をお知らせ下さい。CPDまたはCPDSの「受講証明書引換券」をお渡しします。

#### ※受講申し込み受付時間

1日目（7月24日） 12時30分 ～ 13時30分

2日目（7月25日） 8時10分 ～ 9時10分



#### 2. 受講証明発行

- 1日目の発表終了後及び2日目の閉会式終了後、「受講証明書引換券」をお渡し下さい。引き換えに「受講証明書」を発行します。
- 引き換え場所は、CPDまたはCPDS受講証明の発行受付です。

#### ※受講証明書発行時間

1日目（7月24日） 17時15分 ～ 18時00分

2日目（7月25日） 15時20分 ～ 16時00分

#### 【注意】

- ・ CPDは、特別講演も単位数の対象となります。
- ・ 履歴申請は聴講者各自で行って下さい。
- ・ 受講証明書は、必ず各日の時間内に引き換えして下さい。
- ・ 受講証明発行は1日目は18時、2日目は16時に終了します。



# 会場のご案内

## 【開催場所】

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1  
新潟美咲合同庁舎 1号館

(交通機関のご案内) : 詳しい時間は新潟交通ホームページでご確認下さい  
新潟駅万代口バスターミナルNo.8乗り場よりバスで約30分。

「水島町経由美咲合同庁舎行き」乗車 → 「美咲合同庁舎」下車

「水島町経由西部(営)行き」乗車

「県庁前経由曾野木ニュータウン行き」乗車

「県庁前経由嘉木行き」乗車

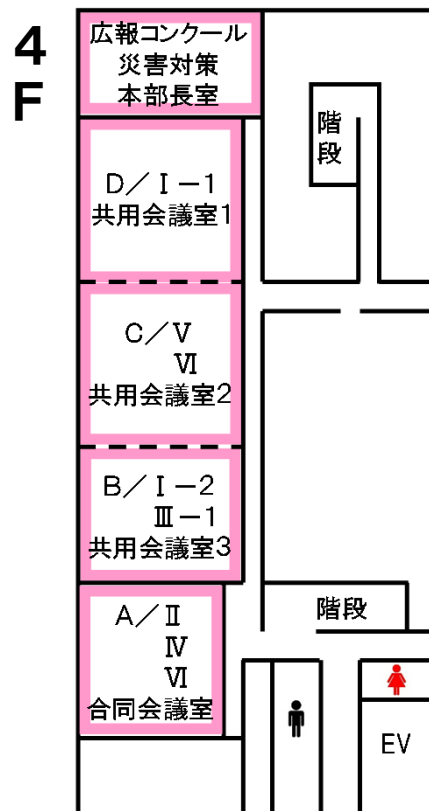
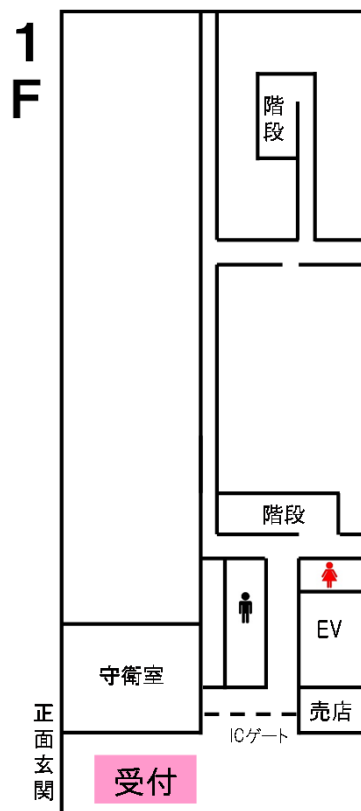
「県庁前経由酒屋車庫行き」乗車

「県庁前経由小須戸行き」乗車

「出来島変電所前」下車  
約400メートル



## 【庁舎内案内】



## 【問い合わせ】

北陸地方整備局 事業研究発表会 運営事務局  
(企画部 企画課 企画第二係)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1  
新潟美咲合同庁舎1号館  
TEL.025-280-8834 FAX.025-280-8835  
E-mail kikaku@hrr.mlit.go.jp



# Memo